

## 外国為替市場の本日の動向と今後の見通しについて

8月4日午前、政府・日銀は円売り・ドル買いの為替介入を実施しました。

これを受け、本日の外国為替市場では15時現在、前日から2円近く円安となる1ドル＝79円台前半まで、円安ドル高が進行しました。また、円は対ユーロでも前日から3円近く円安となる1ユーロ＝113円台まで、円安ユーロ高が進行しました。

### ～これまでの背景～

7月以降、米国では連邦債務上限の引き上げを巡り、与野党間の協議が難航し事態の進展が見られなかったことから、ドル売りが進み、円高ドル安が進行しました。その後、最終期限とされた8月2日までに、債務上限の引き上げ法案が成立し、米国債のデフォルト(債務不履行)は回避されました。しかし、依然として米国債の格下げリスクが残っていることや、事前予想を下回る米国の経済指標が相次ぐなど景気失速懸念が台頭したことから、ドル円相場は東日本大震災直後につけた戦後最高値に迫る、1ドル＝76～77円台の円高水準で推移しました。

このため、8月4日午前に、政府・日銀は最近の為替市場は一方向的に偏った円高の動きが続いており、この動きが続けば震災からの回復基調を示している日本経済や金融の安定への悪影響も懸念されるとして、東日本大震災直後の3月18日以来、約4ヶ月半ぶりとなる為替介入を実施しました。

### ～今後の見通し～

今回、政府が為替介入の実施により円高是正の断固たる姿勢を示したことから、これまでの円高基調にいったん歯止めがかかるものと考えます。また、日銀も8月4日の金融政策決定会合にて、追加の金融緩和策(資産買入等の基金の増額)を打ち出し、政府と協調して円高阻止に取り組む姿勢を鮮明にしました。

しかし、米国では、債務上限引き上げ法案は成立したものの、大手格付会社が米国債の格下げの可能性を示唆したことなどから、引き続き格下げリスクは払拭されていません。また、米国では景気の失速懸念を回避するため、追加の金融緩和策が行われる可能性があります。したがって、今後もドル安圧力はかかりやすい環境が続くものと考えます。

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

### 【ドル円相場】



— 米ドル/円為替レート

※投資信託協会からの情報をもとに委託会社が作成

### 【ユーロ円相場】



— ユーロ/円為替レート

※投資信託協会からの情報をもとに委託会社が作成

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

## [投資信託をお申込みに際しての留意事項]

### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

### ●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

## 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。